

第56期 定時株主総会



2018年4月26日

<http://www.artner.co.jp/>

株式会社 **アルトナー**

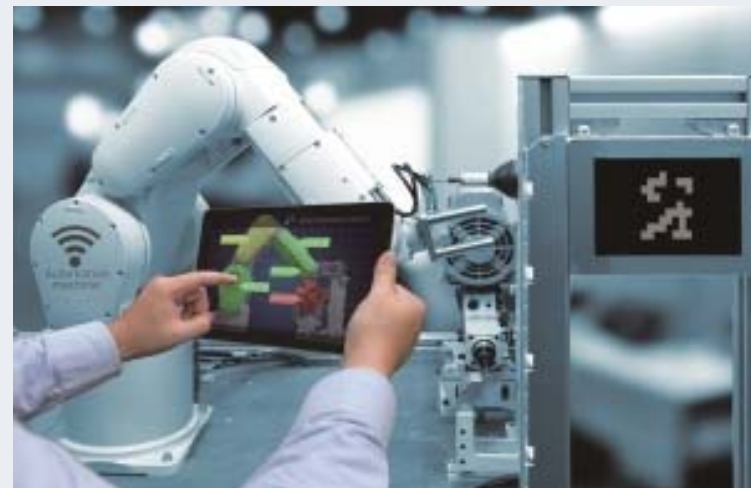
事業報告

(招集ご通知 2頁から3頁 をご覧ください)

● 輸出の持ち直しの動き



● 設備投資の増加基調、 雇用・所得環境の改善等



➡ 回復を続けております

- 前事業年度に引き続き、自動車完成品メーカーのみならず、部品メーカー、電気機器メーカーからの技術者要請が旺盛
- 自動車関連における先行テーマのプロジェクトが活発化

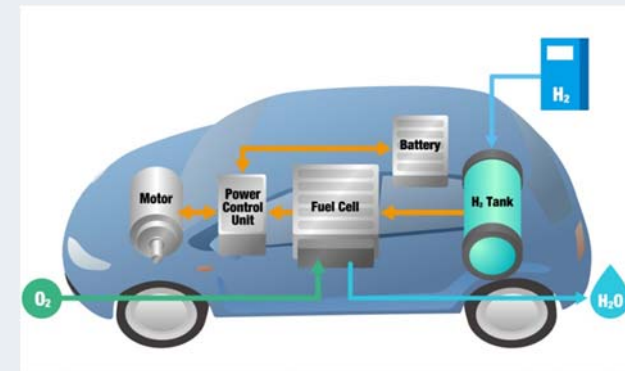
[先進安全自動車]



[電気自動車]



[燃料電池自動車]



- 付随する道路インフラ、信号、センサーのプロジェクトが活発化

➡ **ソフトウェア分野の技術者要請が旺盛**

稼働人員



前年同期を上回る。

- 前年を上回る新卒技術者の平成29年4月入社により、
全社技術者数が前年同期を上回る。
- 新卒技術者の配属が当初予定より前倒しで進捗。
- 当事業年度入社のキャリア技術者を含む全社稼働率が高水準で推移。

技術者単価



前年同期を上回る。

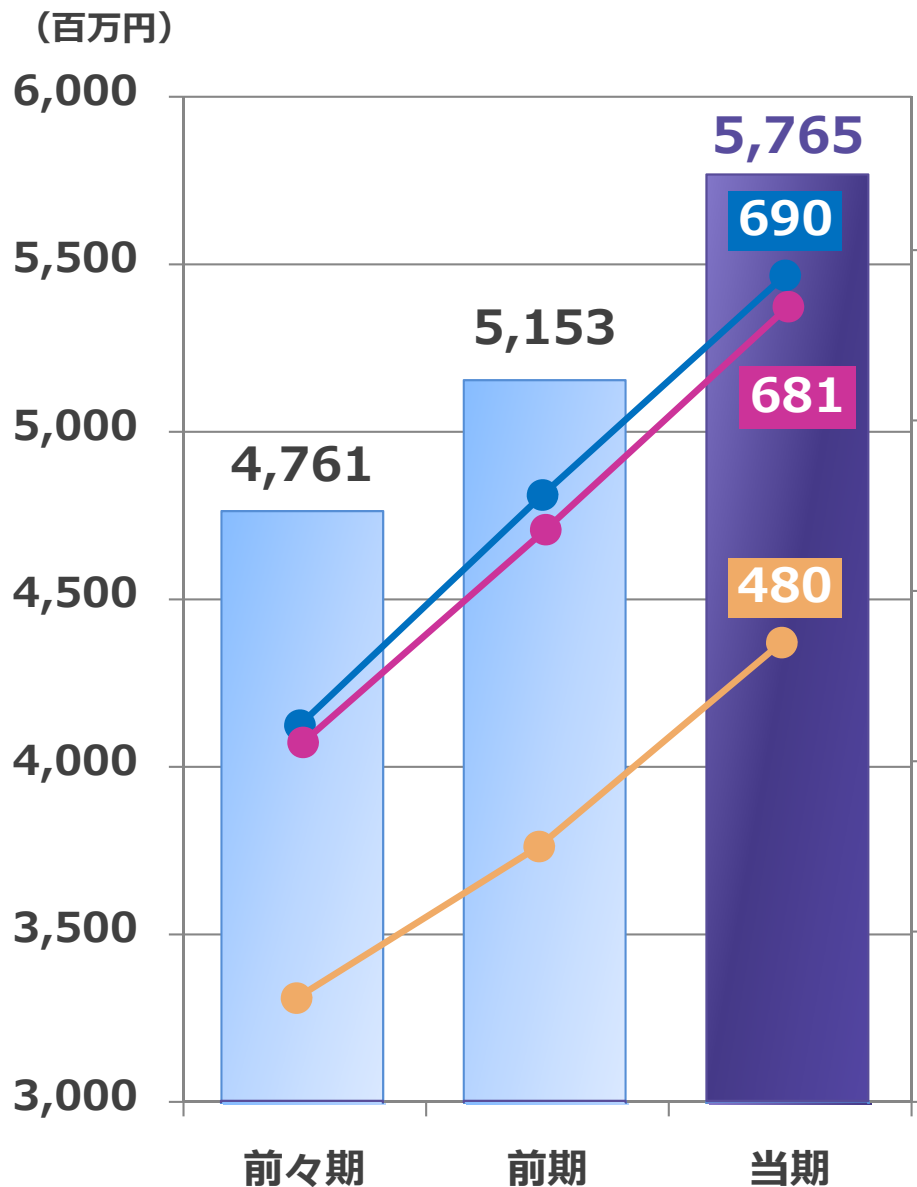
- 顧客企業であるメーカーのハイエンドから
ミドルレンジの開発領域に技術者の配属が進捗。
- 新卒技術者の質が向上し、初配属単価が上昇。

労働工数



前年同水準で推移。

当事業年度の業績



売上高 5,765百万円
前期比 11.9%

営業利益 681百万円
前期比 23.2%

経常利益 690百万円
前期比 22.4%

当期純利益 480百万円
前期比 32.3%

- **直前 3 事業年度の財産及び損益の状況**
- **重要な親会社及び子会社の状況**

(お手許の招集ご通知 **4頁** に記載のとおりでございます)

対処すべき課題

(招集ご通知 4頁から5頁 をご覧ください)

採用

優秀な学生、
中途入社者を採用



教育

研修施設で「教育」し、
スキルを向上させ、
付加価値を高める



営業

顧客企業に「配属」



サポート

配属後のケア全般



優秀な技術者の確保・増員が必須要件

- 採用基準の改善、採用機会の確保
- 多種多様な人材の採用
- 技術者の分野別・業務領域別構成の最適化
- 新卒採用・キャリア採用の構成の最適化



市場ニーズに合致した質の高い人材の確保に努めてまいります。

新卒採用については、定期的に大学等及び内定者に細かいフォローを行うとともに、内定者懇親会等の開催により、内定者の入社率向上に努めてまいります。

- 長年積み重ねた経験により構築した
一般・社外実務・基礎・応用・キャリア研修の実施

➡ 技術者のスキルアップに努めてまいります。

- 全社員向けに能力開発セミナー
- 管理職者向けに人間づくり研修の開催

➡ 技術力・人間力の向上に努めてまいります。

- 新規開拓営業力の強化
- 顧客ニーズに応じた技術者の人選
- チーム派遣、請負・受託の編成等の提案



取引先の確保・拡大に努めてまいります。

顧客企業との交渉に努め、適切な技術者の配置の実施により、技術者単価の増額等の取引条件の向上に努めてまいります。

- 技術者との定期的な面談を通じた
希望・実情に応じた指導・アドバイス
- 専属カウンセラーのメンタルヘルスケア



モチベーション向上をサポートし、
定着率向上に努めてまいります。


- 主要な事業内容
- 主要な事業所
- 使用人の状況
- 主要な借入先の状況
- 株式の状況
- 会社役員の状況
- 会計監査人の状況
- 業務の適正を確保するための体制及び運用状況
- 剰余金の配当等の決定に関する方針

(お手許の招集ご通知 5頁から16頁 に記載のとおりでございます)

計算書類

(招集ご通知 17頁から24頁 をご覧ください)

貸借対照表

資産合計	2,763 百万円	前期比 473 百万円	
流動資産	2,471 百万円	前期比 410 百万円	
固定資産	292 百万円	前期比 63 百万円	
負債合計	799 百万円	前期比 126 百万円	
流動負債	546 百万円	前期比 69 百万円	
固定負債	253 百万円	前期比 57 百万円	
純資産合計	1,963 百万円	前期比 347 百万円	

売上高	5,765百万円	前期比 611百万円	
売上原価	3,725百万円	前期比 374百万円	
売上総利益	2,039百万円	前期比 237百万円	
営業利益	681百万円	前期比 128百万円	
経常利益	690百万円	前期比 126百万円	
当期純利益	480百万円	前期比 117百万円	

議案

第1号議案：剰余金の配当の件

第56期の期末配当につきましては、株主の皆様への安定的な利益還元を考慮し、また、当期に設立55周年、上場10周年を迎えることができましたことから記念配当2円を加え、1株につき**17円**とさせていただきます。

これにより、第56期の年間配当金は、先に実施いたしました中間配当金13円を含め、**1株につき30円**となります。

期末配当に関する事項は、お手許の招集ご通知の参考書類 **27頁** に記載のとおりでございます。

第2号議案：監査等委員を除く 取締役5名選任の件

監査等委員を除く取締役の略歴等につきましては、
お手許の招集ご通知の参考書類 **28頁から29頁** に
記載のとおりでございます。